



2022年11月14日

各 位

会社名： 株 式 会 社 ス タ メ ン
(コード：4019 東証グロース)
代表者名： 代表取締役社長執行役員 CEO 加藤 厚史
問合せ先： 取締役副社長執行役員 COO 大西 泰平
(ir@stmn.co.jp)

当社社長保有株式の役員等に対する贈与に関するお知らせ

当社の代表取締役社長執行役員 CEO である加藤厚史（当社の主要株主である筆頭株主）は、所有する当社普通株式の一部を下記のとおり、来期代表取締役に就任する大西泰平、および当社幹部社員に贈与することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 贈与の内容

在籍する当社役員および幹部職員の一部を対象に、当社の代表取締役社長執行役員 CEO である加藤厚史は、その保有する当社普通株式を贈与することといたしました。

2. 贈与する株式数

400,000 株

3. 贈与日

2022年11月15日（予定）

4. 贈与の目的

昨年に引き続き、本年も代表取締役社長執行役員 CEO である加藤の所有する株式を一部の役職員に贈与することといたしました。今回の贈与においては、来期に代表取締役の交代を含むグループ経営体制への移行を行うことも踏まえ、次期代表取締役を担う大西泰平を中心に、一部の幹部社員に向けて株式の贈与を行うものであります。

当社はエンゲージメント経営に関する SaaS である「TUNAG」を展開し、これまでも「人と組織」にフォーカスした会社づくりと事業運営により成長を遂げてまいりました。昨今の働き方の変化や会社に所属する意義の希薄化の中で、今後もエンゲージメント業界をリードしていく上で、「人と組織」のあり方について、当社自身としても様々な取り組みの可能性を探っております。その中で、中長期的なエンゲージメントの向上においては、会社の事業成長や企業価値の増大が、役職員にとって「自分ごと化」して捉えられることも重要な一つの要素だと考えております。

この点に関して、当社はこれまでも従業員持株会やストックオプション制度などを実施しておりますが、今年も筆頭株主でもある代表の加藤より提案があり、株式の贈与を一部の役職員に対して実施することとしました。今後も、上場企業としての規範を守りながら、エンゲージメント企業のトップランナーとしての自負を基に、オーナーシップマインドを有する役職員が一丸となって、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

5. その他

本贈与の実施に伴う、主要株主及び筆頭株主の異動はありません。

【ご参考】加藤厚史の持株数と議決権比率合

	議決権の数（所有株式数）及び議決権所有割合		
	直接所有分	合算対象分	合 計
贈与前	34,250 個 (3,425,000 株) (40.55%)	6,000 個 (600,000 株) (7.10%)	40,250 個 (4,025,000 株) (47.65%)
贈与後	30,250 個 (3,025,000 株) (35.81%)	6,000 個 (600,000 株) (7.10%)	36,250 個 (3,625,000 株) (42.91%)

(注) 1. 上記議決権比率は、2022年9月30日現在の発行済株式数8,447,000株をもとに算出しております。

2. 議決権所有割合については、少数点第三位を四捨五入しております。

以 上